

様式 4

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- 1 業務名 大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討業務
- 2 所属事務所 大阪港湾・空港整備事務所
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 公示日 令和7年7月3日
- 5 選定通知日 令和7年7月24日

参 加 表 明 書 提 出 者	選 定 の 有 無	選定されなかった理由
公益社団法人神戸海難防止研究会	○	
(以上 1 者)		

- (備考) 1 「選定の有無」の欄には、選定された場合には「○」と記載し、選定されなかった場合には「×」と記載すること。
- 2 「選定されなかった理由」の欄には、非選定通知書と同様の内容を記載する。

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名 大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討業務
- 2 所属事務所 大阪港湾・空港整備事務所
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 技術提案書の提出要請日
または選定通知日 令和7年7月24日
- 5 公示日 令和7年7月3日
- 6 特定通知日 令和7年8月27日

技 術 提 案 書 提 出 者	特 定 の 有 無	特定されなかった理由
公益社団法人神戸海難防止研究会	○	
(以上 1 者)		

- (備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
 2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかった場合には「×」と記載すること。
 3 標準プロポーザルの場合は「3 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する。

〔標準様式例５－１〕（土木関係建設コンサルタント業務等の場合）

建設コンサルタント等指名業者選定・技術提案提出要請者選定資料（公募型・簡易公募型）

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 業務名 | 大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討業務 |
| 2. 所属事務所 | 大阪港湾・空港整備事務所 |
| 3. 方式 | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4. 公示日 | 令和7年7月3日 |
| 5. 指名（選定）通知日 | 令和7年7月24日 |

[illegible]

プロポーザル評価表

1. 業 務 名 大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討業務
2. 所 属 事 務 所 名 大阪港湾・空港整備事務所
3. 方 式 簡易公募型プロポーザル方式
4. 技術提案書の提出要請日または選定通知日 令和7年7月24日
5. 特 定 通 知 日 令和7年8月27日

評価項目			評価の着目点	評価の ウェイト	1	
					公益社団法人神戸海難 防止研究会	
					評価	点数
予定技術者の 経験及び能力	管理技術者	その技術者専門資格等の 内容	技術者資格、その専門分野の内容	12	C	0
	管理技術者	専門技術力	平成27年4月1日以降公示日までの同種 又は類似業務等の実績の内容	24	A	24
	管理技術者	専門技術力	地方整備局、沖縄総合事務局及び国土 技術政策総合研究所が発注した業務 (港湾空港関係)のうち令和3年度から令和 5年度に完了した建設コンサルタント 等の業務の平均業務成績点(技術者評 定点)。	36	B	32.5
	管理技術者	専門技術力	地方整備局、沖縄総合事務局又は国土 技術政策総合研究所が発注の令和3年 度から令和5年度までに完了した業務 (港湾空港関係)のうち、建設コンサル タント等における優良工事等施工者(建設 コンサルタント等)、優秀建設技術者、優 良業務又は優秀技術者表彰の有無(照 査技術者の業務経験は認めない)。	18	C	0
実 工 施 程 方 針 画 ・ 実 施 の フ ロ ー	業務理解度		目的、条件、内容の理解	24	2A 1B	20.8
	実施手順		業務実施手順を示す実施フローの妥当 性	18	3B	10.8
	工程計画		業務量の把握を示す工程計画の妥当性	18	3B	10.8
	その他		有益な代替案、重要事項の指摘	10	3B	6.0
評価 テ ー マ に 対 す る 技 術 提 案	評価 テ ー マ 1	的確性	与条件との整合	28	1A 2B	20.5
			適切かつ論理的な整理	28	3B	16.8
		実現性	説得力	22	1A 2B	16.1
			提案内容の裏付け	22	3A	22.0
	評価 テ ー マ 2	的確性	与条件との整合	28	1A 2B	20.5
			適切かつ論理的な整理	28	2A 1B	24.3
		実現性	説得力	22	3B	13.2
			提案内容の裏付け	22	3B	13.2
				360	251.5	
参考見積			提案内容と見積内容の整合性		○	